

笑ってごらん

第 610 号 H. 30. 1. 16 発行

～今日のことば～

下手ぞとて我とゆるすな稽古だに

つもらばちりも山とことの葉

(島津日新公いろは歌より)

◇◆日本列島に大寒波襲来！ ここ鹿児島でも久しぶりに積雪した。11日(木)の段階では正直平地では薄らと積もる程度だと高をくくっていたのであるが、12日未明から結構降った。朝起きると、道路には積もっておらずチェーン無しで走れる状態だったが、学校グラウンドは一面真っ白！ 前日に連絡しておいた通り、スクールバス始発を2時間遅らせたことが功を奏してか、峠の渋滞の影響もほぼ受けずに全便到着した。登校した生徒たちは雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、朝からハイテンションで走り回っていた。雪玉を受けて髪や制服が濡れている生徒も多かったが、風邪をひかないか心配…。

◇◆インフルエンザが猛威を振っている。A型もB型も同時期に蔓延している状況。昨日、インフルエンザ罹患者の多いクラス(1年生2クラス)を学級閉鎖と判断。今日16日から3日間閉鎖する。元々17～18日は入試作業のための自宅学習期間であったので、実質的には16日一日のみの特別措置となる。先生方も数名罹患している状況なので、さらに心配である。インフルエンザは予防が第一。マスクをし、手洗い・手指消毒を励行するように！

◆私自身、年末から風邪症状になりなかなかスッキリしない状態がダラダラと続いていた。市販薬を飲み続けたのだが一向に効いている様子が無い。挙げ句の果てにはさほど詰まってもいない頭が重く感じられてきたので、11日に病院受診。副鼻腔炎と診断された。市販薬が効かないはずだ…。「すぐに症状は軽くなると思うけど、完全に治すために薬は1週間分飲みきること」と、同級生の薬剤師さんから言われ、現在内服中。完治までもう少しだ、ガンバレ！

◇◆13～14日、大学入試センター試験が行われた。前日来の寒さに見舞われ、受験生はコンディション作りが大変だったと思う。本校は38名受験だったが、体調不良も無く、全員無事受験できたのでよかった。昨日は自己採点が行われ、その結果によって前期試験大学を何処にするか二者面談が始まっている。緊張はまだまだ続く。是非とも頑張り抜いて欲しい。

◇◆13日(土)、3年PTAを行った。卒業式についての確認ならびに卒業積立金の使途についての協議。すべて原案通り可決した。生徒指導部・進路指導部より報告や注意事項の話も添え、加えて、保護者の皆様方の3年間のご協力に深謝した。◆PTA終了後、看護学科3年生の保護者を対象に看護学科専門課程入学説明会を開き、専門課程での生活について多くの情報提供を行った。基礎課程と専門課程では授業時間や時間割の組み立て方、さらには試験の取り扱い方など相違点がたくさんある。まずは保護者の皆様に十分に知っていただくために会を設けた次第である。



感謝道

◇◆先日、鹿児島県育英財団の常務理事兼事務局長様から年賀のあいさつ状をいただいた。内容は本校奨学生から年賀状をいただいたことへのお礼であった。すべての年賀状に目を通していただいたようで、「奨学生が日々頑張っている様子や学校生活の充実感が伝わってくる」と書かれていた。併せて、「将来、人の役に立ち社会に貢献する人材として大きく成長されることを期待する」とのメッセージも付されていた。大変ありがたいことである。このお手紙はしばらく校長室前の掲示板に貼っておくので、鹿児島県育英奨学生は是非確認して欲しい。